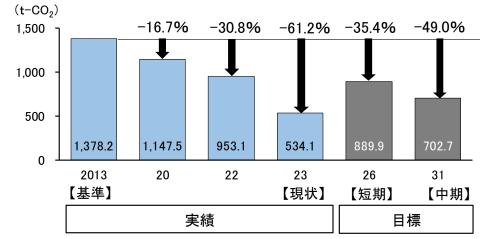
## 第 3 次河津町地球温暖化対策実行計画(事務事業編) 2023(令和 5)年度 実施状況報告

## 1 計画の概要

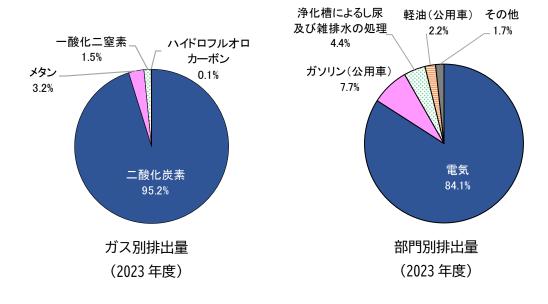
目的	○ 町が実施する事務・事業に伴い排出される温室効果ガス排出量を削減するとともに、町民・事業者の自主的かつ積極的な温室効果
	ガス排出削減のための行動を促すことを目的とする
位置付け	○ 「地球温暖化対策の推進に関する法律」第 21 条に基づく法定計画であり、「河津町第 5 次総合計画」との整合を図りつつ、温室効
	果ガスの削減に向けた具体的な対策を盛り込む
対象ガス	○ 二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボンの 4 ガス
対象範囲	○ 河津町役場が行うすべての事務事業
対象施設	│○ 役場庁舎、文化の家図書館、河津中学校、さくら幼稚園、給食センター、B&G 体育館、浄水場、水道ポンプ室、保健福祉防災セン
	ター、河津小学校
計画期間	○ 2022 (令和 4) 年度から 2031 (令和 13) 年度までの 10 年間
基準・目標年度	○ 基準年度:2013(平成 25)年度、短期目標:2026(令和 8)年度、中期目標:2031(令和 13)年度
削減目標	│ ○ 短期目標(2026(令和 8)年度):2013(平成 25)年度比 35%削減
	○ 中期目標(2030(令和 12)年度):2013(平成 25)年度比 49%削減

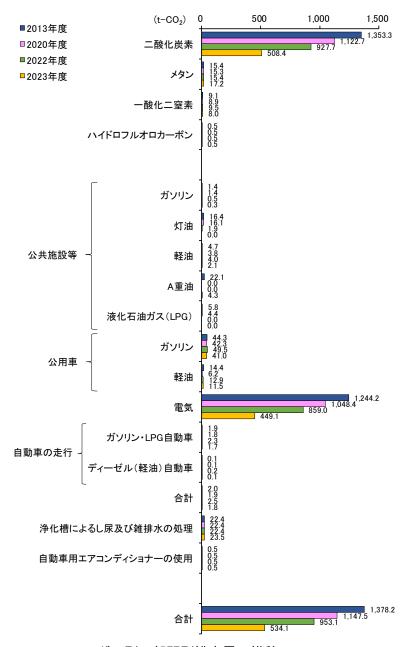
## 2 温室効果ガス排出量の現状と削減目標との比較

温室効果ガス	○ 2023(令和 5)年度における温室効果ガス総排出量は 534.1t-CO₂であり、基準年度の 2013(平成 25)年度(1,378.2t-CO₂)と比較
	して 844.1t-CO₂ (-61.2%) 減少しています。
	│○ 2023(令和 5)年度のガス別温室効果ガス排出量比率をみると、二酸化炭素(95.2%)が大部分を占め、メタン(3.2%)、一酸化二
	室素(1.5%)、ハイドロフルオロカーボン(0.1%)はわずかです。
	○ 2023(令和 5)年度の部門別温室効果ガス排出量比率をみると、電気の使用(449.1t-CO₂:84.1%)がほとんどを占めており、次い
	でガソリン(公用車)(41.0t-CO2: 7.7%)、浄化槽によるし尿及び雑排水の処理(23.5t-CO2: 4.4%)、軽油(公用車)(11.5t-CO2:
	2.2%) となっています。
	○ 現状年度(2023(令和 5)年度)は基準年度(2013(平成 25)年度)から 10 年間で 61.2%減少(基準年度比:年平均で約-6.1%/
	年)しています。目標と比較すると、現状年度(2023(令和 5)年度)は短期目標(2026(令和 8)年度)、中期目標(2031(令和
	13) 年度)を達成しています。
活動量	○ 2023(令和 5)年度の活動量について、基準年度の 2013(平成 25)年度と比較して現状維持のものは「合併処理浄化槽の処理対象
	人員」「カーエアコン台数(公用車台数)」、それ以外のすべての項目において減少しました。



温室効果ガス排出量の現状と削減目標





ガス別・部門別排出量の推移

温室効果ガス排出量

		基準年度				現状年度		短期目標	中期目標	単位		
項目			2013(H25) 年度	2020(R2) 年度	2022(R4) 年度	2023(R5) 年度	基準年度 (2013) 比	短期目標の達 成状況	2026(R8) 年度	2031(R13) 年度		
ガス	.別											
二酸	化炭素			1, 353. 3	1, 122. 7	927.7	508.4	-62.4%	○達成	865.3	678.2	t-CO <sub>2</sub>
メタ				15.4	15.3	15.4	17. 2	+12.0%		15.3	15.3	t-C0 <sub>2</sub>
	化二窒素			9.1	8.9	9.5	8.0	-11.4%	〇達成	8.8	8.6	t-C0 <sub>2</sub>
ハイ	ドロフルオロ	コカーボン	/	0.5	0.5	0.5	0.5	-9.1%	○達成	0.5	0.5	t-C0 <sub>2</sub>
部門	別											
		ガソリン※		1.4	1.4	0.5	0.3	-74.6%	○達成	1.4	1.4	t-C0 <sub>2</sub>
燃	八十七元	灯油		16.4	16.1	1.9	0.0	-100.0%	○達成	15.0	13.7	t-CO <sub>2</sub>
燃料の使用	公共施設 等	軽油※		4.7	3.8	4.0	2.1	-55.0%	〇達成	3.8	3.8	t-CO <sub>2</sub>
の	7	A 重油		22.1	0.0	0.0	4.3	-80.4%		0.0	0.0	t-CO <sub>2</sub>
使		液化石油ガス(LPG)		5.8	4.4	0.0	0.0	-100.0%	○達成	4. 1	3.7	t-C0 <sub>2</sub>
用	公用車	ガソリン		44.3	42.3	49.5	41.0	-7.5%		39.3	35.9	t-C0 <sub>2</sub>
		軽油		14. 4	6.2	12.9	11.5	-20.3%		5.8	5.3	t-C0 <sub>2</sub>
電気	の使用	電気		1, 244. 2	1, 048. 4	859.0	449.1	-63.9%	○達成	795.8	614.3	t-C0 <sub>2</sub>
		) 注行 自動車 走行量	ガソリン	1.9	1.8	2.3	1.7	-10.6%				t-C0 <sub>2</sub>
自動	車の走行		軽油	0.1	0.1	0.2	0.1	-28. 7%		1.7	1.6	t-C0 <sub>2</sub>
		~: I) <u> </u>	合計	2.0	1.9	2.5	1.8	-11.9%				t-C0 <sub>2</sub>
浄化槽によるし 尿及び雑排水の 処理		合併処理浄化槽の 処理対象人員		22. 4	22. 4	22. 4	23. 5	+4. 7%		22. 4	22. 4	t-CO <sub>2</sub>
自動車用エアコ ンディショナー の使用		カーエアコン台数		0.5	0.5	0.5	0.5	-9.1%	○達成	0.5	0.5	t-CO <sub>2</sub>
合計			1, 378. 2	1, 147. 5 -16. 7%	953. 1 -30. 8%	534. 1 -61. 2%			889. 9 -35. 4%	702. 7 -49. 0%	t-CO <sub>2</sub>	

注)四捨五入処理のため合計が合致しないことがある。
※消防のポンプ車などで使用されるガソリン、軽油が含まれる。

活動量

川到里											
項目				基準年度			短期目標	中期目標	単位		
				2013 (H25)	2020 (R2)	2022 (R4)	2023 (R5)	基準年度	2026 (R8)	2031 (R13)	
(タロ)				年度	年度	年度	年度	(2013) 比	年度	年度	
燃料の使用		ガソリン※		583.3	614.8	225.0	148.1	-74.6%	614.8	614.8	L
	/ \ <del>                                    </del>	灯油		6, 566. 4	6, 483. 3	769.0	0.0	-100.0%	6,029.4	5, 510.8	L
	公共施設 等	軽油※		1,826.4	1, 474. 1	1,532.3	822.8	-55.0%	1, 474. 1	1, 474. 1	L
	্য	A 重油		8, 150. 0	0.0	0.0	1,600.0	-80.4%	0.0	0.0	L
		液化石油ガス(LPG)		1, 942. 9	1, 464. 8	0.0	0.0	-100.0%	1, 362. 3	1, 245. 1	kg
	八田市	ガソリン		19, 098. 1	18, 225. 4	21, 321. 5	17, 673. 5	-7.5%	16. 949. 6	15, 491. 6	L
	公用車	軽油		5, 585. 1	2, 418. 6	4, 990. 6	4, 451. 4	-20.3%	2. 249. 3	2, 055. 8	L
電気の使用		電気		2, 343, 217. 0	2, 294, 201. 0	1,961,085.0	1,025,336.7	-56. 2%	2, 133, 606. 9	1, 950, 070. 9	kWh
		白針士	ガソリン	212, 477. 2	201, 974. 2	258, 557. 9	212, 082. 4	-0.2%			
自動車の走行		の走行 自動車 走行量	軽油	67, 021. 0	29, 022. 6	78, 274. 6	53, 417. 2	-20.3%	214, 827. 0	196, 347. 3	km
	VE11		合計	279, 498. 2	230, 996. 8	336, 832. 4	265, 499. 5	-5.0%			
浄化槽によるし 尿及び雑排水の 処理		合併処理浄化槽の 処理対象人員		1, 037	1, 037	1, 037	1, 037	0.0%	1,037	1,037	人
自動車用エアコ ンディショナー の使用		カーエアコン台数		36	36	36	36	0.0%	36	36	台

注)四捨五入処理のため合計が合致しないことがある。

## 3 取り組み

<u> </u>		
個別の事務事業に関	①冷暖房使用時の取り組み	②照明使用時の取り組み
する取り組み	③0A 機器・その他設備使用時の取り組み	④公用車使用時の取り組み
	⑤用紙・水使用時の取り組み	⑥廃棄物の減量・リサイクルの推進
施設の新築・改修に関	①再生可能エネルギーの導入	②省エネルギーの推進
する取り組み	③省資源などの環境配慮	
その他の取り組み	①吸収源の確保	
	③意識の啓発	

<sup>※</sup>消防のポンプ車などで使用されるガソリン、軽油が含まれる。